

随意契約理由書

神戸市

件名	東クリーンセンター供給フィーダ用保護材購入
契約業者名	川崎重工業株式会社
随意契約の理由	地方自治法施行令第１６７条の２第１項第２号に該当
随意契約の相手方を選定した理由 <p>東クリーンセンターは神戸市内で収集された可燃ごみを24時間連続で焼却処理する施設である。</p> <p>焼却炉の入口に投入されたごみは、保護材が取り付けられた供給フィーダで燃焼室に定量供給される。安全かつ安定した焼却炉の運転を維持するため、保護材は焼却炉入口に積み重なったごみの荷重や摩耗、焼却炉内の高温に耐えるとともに、機械の隙間にごみが入り込まないよう高いシール性を有する必要があるが、保護材が経年劣化により摩耗し、機械の隙間にごみが入り込み運転に支障が生じているため、これを購入する。</p> <p>保護材は供給フィーダを含め、ごみ焼却炉一体として、川崎重工業(株)が独自に開発したものであり、他社では技術的な情報を有しておらず、製作することができないため、随意契約する。</p>	
担当部署 (問合せ先)	環境局東クリーンセンター (Tel 078-452-4100)